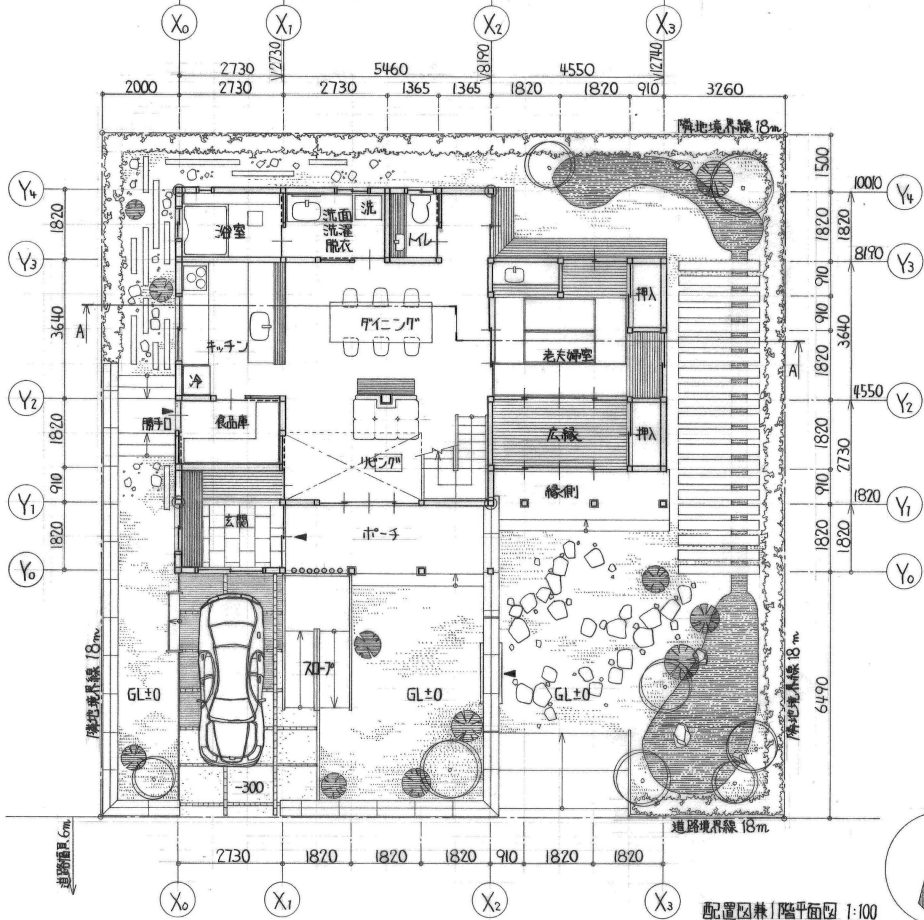
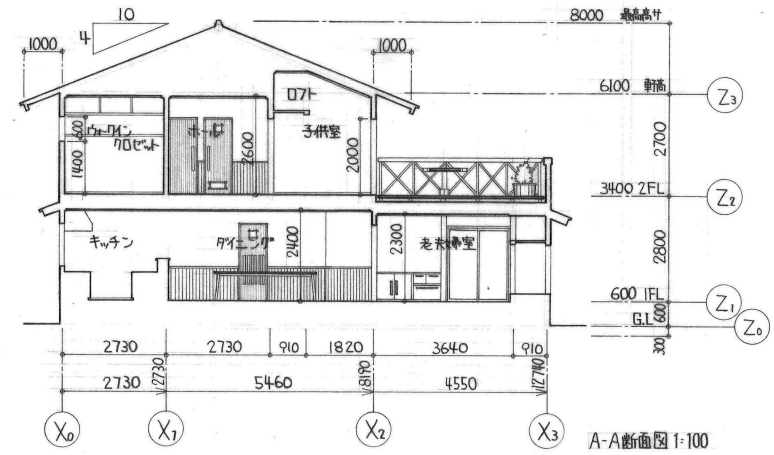
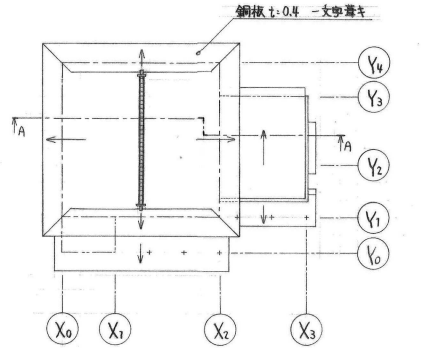
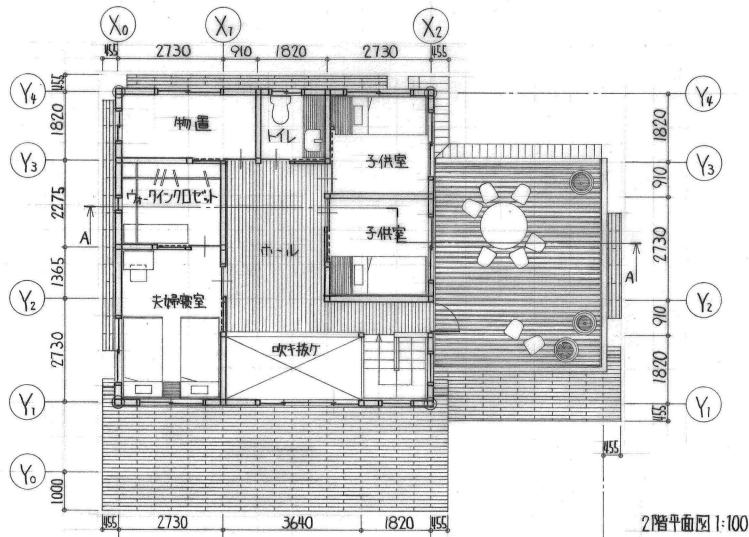


課題1	木造平家建専用住宅			学校名	栃木県立今市工業高等学校		
図名	軒先マワリ詳細図	尺度	1:5	学科学年	建設工学科2年	氏名	渡辺 絢香



設計主旨

現代生活では近隣のゆれ合いが希薄で、付近の人との会話が少なくなっている。また、家族では専業主婦の生活時間帯がバラバラで、「居間」というスペースはあっても、そこには、かまの家族の回響が見られない。

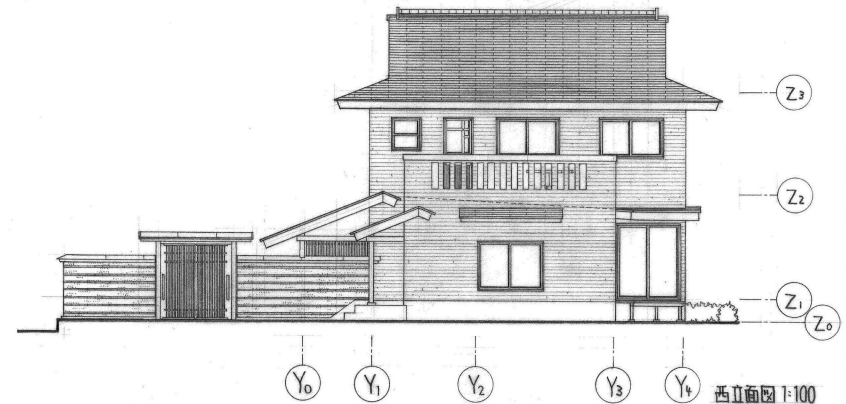
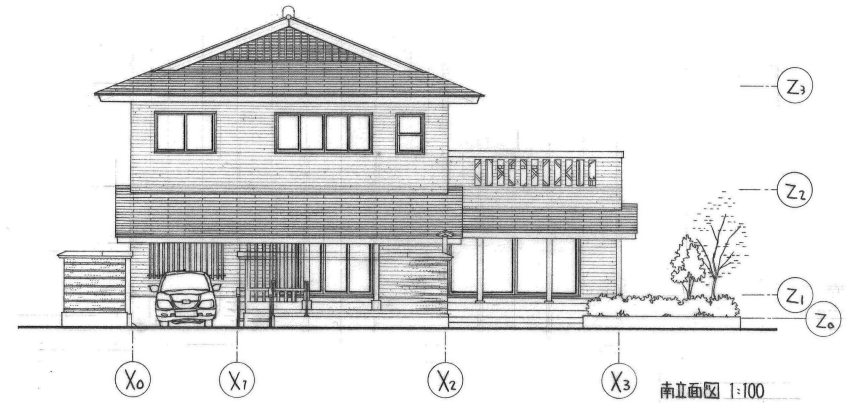
そこで、今回の課題のコンセプトを「つながり」とし、人々との関係が築ける仕掛けを設けた。

老夫婦のもとには、近隣の人が気軽に訪れ「茶飲分話」ができるように、壁の無い扉を設け、室内にはミニキッチンも設けた。

また、家族が個々のプライベートを尊重しつつも、気配を感じながら暮らしやすさができるよう、必ず居間を通る動線計画をし、吹き抜けにより、2階との「つながり」も意識できるようにした。

面積表

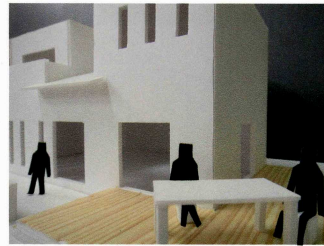
敷地面積	324.00 m ²
建築面積	110.97 m ²
床面積	
1F	96.89 m ²
2F	60.45 m ²
延べ面積	157.34 m ²
建ぺい率	34.25 %
容積率	48.59 %



課題3	木造2階建専用住宅	学校名	長野県 飯田OIDE長姫高等学校
凶名	飯田OIDE長姫高等学校	尺度	1:100 1:200
		学科年	建築科 3年
		氏名	中本 豊



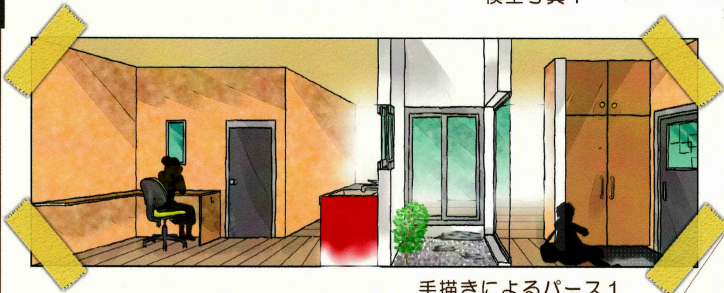
模型写真1



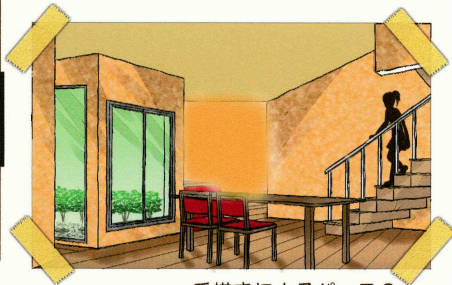
模型写真2



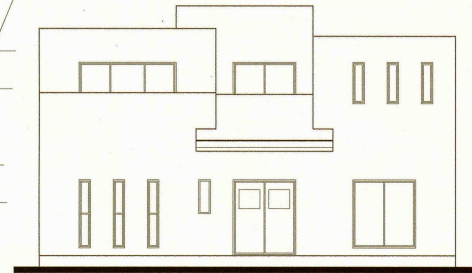
模型写真3



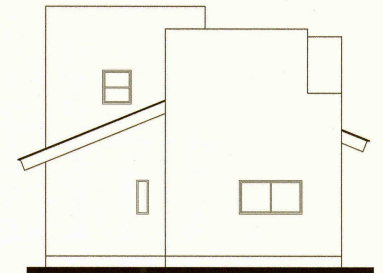
手描きによるパース1



手描きによるパース2



南側立面図 S=1:100

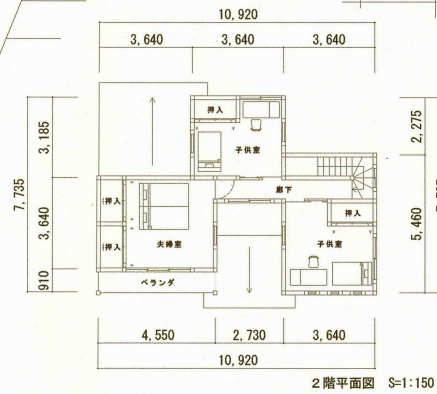


西側立面図 S=1:100

ひだまりの家

設計趣旨

家とは家族の大切な時間や笑顔を共有する場所だと思う。
 どこにいても家族の気配を感じられる、あたたかな光に包まれた家。
 1・2階共に中庭を中心とした部屋の配置とした。
 お互いにいつでも存在を感じることができる家でありたいと願い、
 祖母の部屋からは、中庭を挟んでリビングが見えるようになっている。
 太陽のようなあたたかい温もりをこの家で大切に育みたい。



建築面積	69.56㎡
1階床面積	69.56㎡
2階床面積	50.51㎡
延床面積	120.07㎡

